

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さくらさくら

## 2 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 11 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |            |   |                         |   |            |
|----------|------------|---|-------------------------|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号       | 現状における問題点、課題  | 目標                      | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 36<br>(14) | 接遇研修も行き、利用者に対する接し方も丁寧にされているが、どんな状況であっても一人ひとりを尊重した声掛けが高まるような姿勢に期待したい | ストレスマネジメントの実施           | コロナ禍で外出制限がある中で、福利厚生の一環として(飲み会に代替)パーティボックスをスタッフ全員に配り、日常の支援の謝意を示す                       | 1ヶ月        |
| 2        |            |   |                         | 自己覚知を促し、どのような時にストレスを溜めやすくなるのか、ストレス発散法やリラクゼーション等、セルフケアの方法を学ぶ<br>(部門会議にて実施)             | 3ヶ月        |
| 3        |            |   | 認知症の人の心理的理解、BPSDの理解を深める | 有資格者においては、認知症介護実践者研修、無資格者においては、認知症介護基礎研修の受講推進を引き続き行い、当事者の心理的理解を深め、適切なコミュニケーションの在り方を学ぶ | 12ヶ月       |
| 4        |            |   |                         | 認知症ケア研究会(外部有識者も参加した勉強会)に参加し、困難事例の検討を始め、認知症ケアの在り方を継続的に学ぶ                               | 12ヶ月       |
| 5        |            |   |                         |   | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。